

シスコシステムズ合同会社



シスコ働き方改革の歩み（目的と背景）

第一段階 2001年 テレワーク規程 導入

- ✓ 生産性の向上（特に外勤営業社員）
- ✓ 危機時における業務継続性確保
- ✓ 従業員満足度の向上（ワークライフバランス）

第二段階 2007年 テレワーク対象者の拡大

- ✓ 子育て期間中の働き方の見直し
- ✓ ブロードバンドの普及
- ✓ お客様への更なる価値の提供

オフィス移転

- ✓ フリーアドレス
- ✓ 豊富な打合せスペース
- ✓ ペーパーレス化

第三段階 2011年 インクルージョン&ダイバーシティ(I&D) 活動開始

- ✓ 従業員の多様性への対応
- ✓ 通勤時間を短縮、移動による環境への配慮/オフィスコスト削減、節電

震災発生

第四段階 現在、市場変化に対応しうる組織体制作り

- ✓ ダイナミック組織の実現：いかに市場変化に対応しうる組織体制をつくり、社員のエンゲージメントを高め、

東京2020

イノベーションを促進できるか

効率化
生産性向上



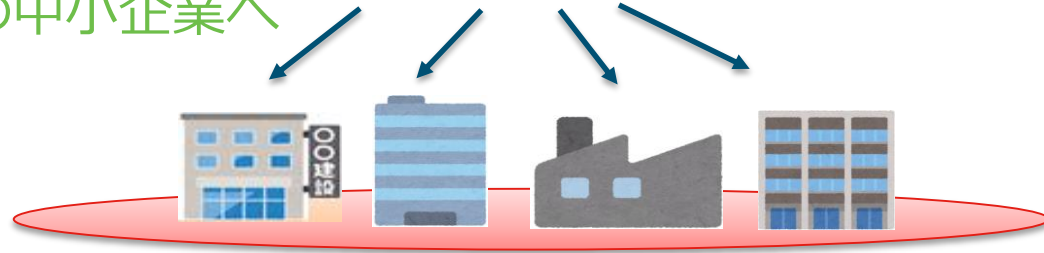
東京2020オフィシャルパートナー（ネットワーク製品）

イノベーション
促進

働き方改革を全国の中小企業へ ～テレワーク導入推進コンソーシアム



全国の中小企業へ



- ・ すぐにテレワークをスタートできるパッケージを提供
- ・ 対象企業規模：従業員300名以下
- ・ 詳細はテレワーク推進フォーラムのWebsiteへ